



## マーケット・ウォッチ 2020年11月号

### 1. 先月の回顧と今後の相場見通し（要旨）

#### <先月の回顧>

##### ① 株式市場

日経平均株価は前月比▲208円下落（騰落率▲0.90%、月末終値22,977円）。米国の追加経済対策への期待と新型コロナ感染再拡大を背景に株式市場は一進一退となったが、月末にかけ米大統領選前の経済対策法案成立は困難との見方に加え、欧州主要国の都市封鎖から株価は下落。その後、米大統領選はどちらが勝っても大規模な財政政策発動との期待から、11月5日の日経平均株価は約2年1か月ぶりに2万4千円台を回復（終値24,105円）。

##### ② 為替市場

米ドル円相場は小幅に円高ドル安（騰落率▲0.83%、月末気配1ドル104円57銭）。米大統領選への警戒感および新型コロナ感染再拡大から安全資産としての円需要の高まりから、29日には1ドル104.02円まで円高ドル安が進行したが、月間の値幅は2.08円（104.02～106.10円）と狭いレンジで推移。

##### ③ 債券市場

日本10年国債利回りは、前月比+0.04%上昇（月末値0.04%）。債券利回りは米追加経済対策への期待による金利上昇要因と新型コロナ感染再拡大懸念による金利低下要因からもみ合いが続き、小動きに推移。

#### <今後の相場見通し>

##### ① 株式市場

日経平均株価は堅調推移を予想。12月半ばの閣議決定と見られる第3次補正予算、年末にかけてデジタル・ガバメント実行計画改定、観光需要の回復プランなどのスガノミクス関連の動きが本格化することから、年末にかけて株価の一段高を想定。

（今月の予想レンジ）日経平均株価 23,000～25,000円 NYダウ 27,000～30,000ドル

##### ② 為替市場

米ドル円相場は横ばい圏推移を予想。米大統領選挙に絡み一時的な乱高下はあっても、FRBの大規模金融緩和の長期化を受け、日米金利差の変化は見込みづらいことから、方向感の出ないレンジ相場を想定。

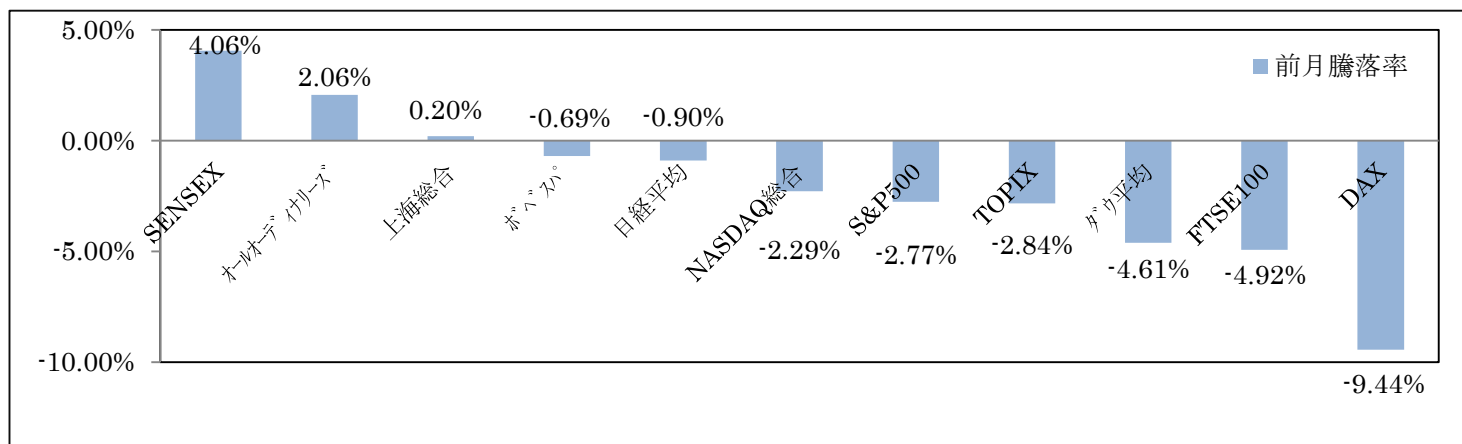
（今月の予想レンジ）米ドル円 102～106円 ブラジルリアル円 18～20円

##### ③ 債券市場

日本10年国債利回りは、横ばい圏推移を予想。10月の日銀展望レポートでは、実質GDP（国内総生産）の今年度見通しを前回7月から下方修正するなど、金融緩和政策の継続を見込む。

（今月の予想レンジ）日本10年国債利回り 0.00～0.06% 米国10年国債利回り 0.60～1.00%

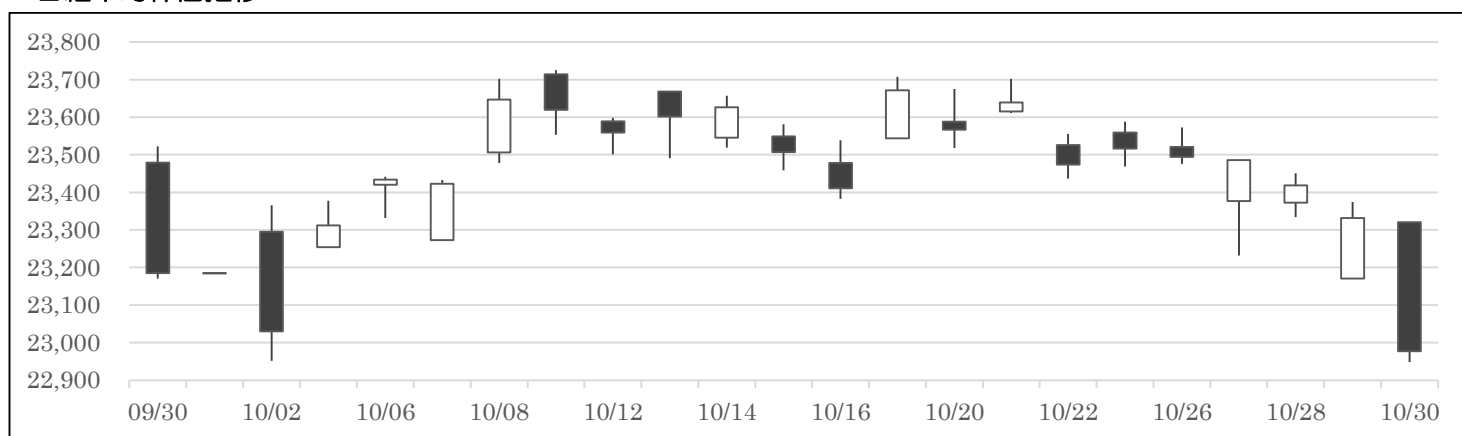
## 2. 株式 < 主要株式指標 前月騰落率 >



## < 主要株式指標 月末終値 >

| 日経平均      | TOPIX    | NYダウ     | S&P500   | NASDAQ     | DAX       | FTSE100  | オーストラリア・ダウ平均 | 上海総合       | ホンコン     | SENSEX    |
|-----------|----------|----------|----------|------------|-----------|----------|--------------|------------|----------|-----------|
| 日本        | 日本       | アメリカ     | アメリカ     | アメリカ       | ドイツ       | イギリス     | オーストラリア      | 中国         | ブラジル     | インド       |
| 22,977.13 | 1,579.33 | 26,501.6 | 3,269.96 | 10,911.591 | 11,556.48 | 5,577.27 | 6,133.2      | 3,224.5325 | 93,952.4 | 39,614.07 |

## < 日経平均株価推移 >



(出所) : QUICK のデータを基に静銀ティーム証券が作成

### < 先月の回顧 >

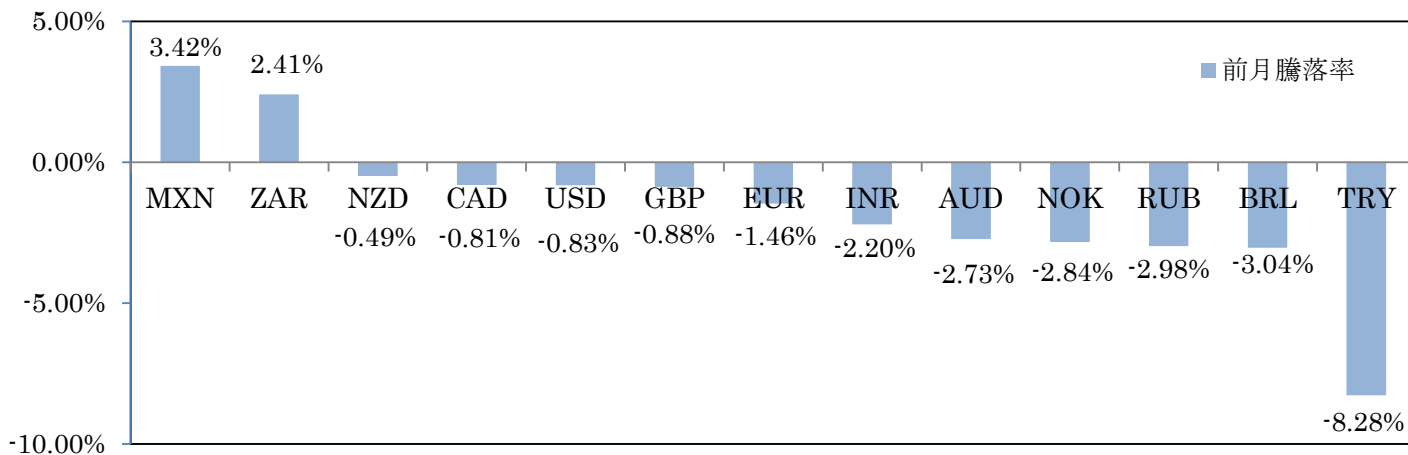
- ① 日経平均株価は前月比▲208 円下落 (騰落率▲0.90%、月末終値 22,977 円)。米国の追加経済対策への期待と新型コロナウイルス感染再拡大を背景に株式市場は一進一退となったが、月末にかけ米大統領選前の経済対策法案成立は困難との見方に加え、欧州主要国の都市封鎖から株価は下落。その後、米大統領選はどちらが勝っても大規模な財政政策発動との期待から、11 月 5 日の日経平均株価は約 2 年 1 か月ぶりに 2 万 4 千円台を回復 (終値 24,105 円)。
- ② NY ダウ (米国株式) は前月比▲1,280 ドル下落 (騰落率▲4.60%、月末終値 26,501 ドル)。目前に迫る大統領選の不透明感の高まりおよび欧米の新型コロナウイルス感染再拡大などから、株価は大幅に下落。11 月に入り議会選挙で大統領と議会の多数派が異なるねじれ議会継続の見込から、民主党の規制強化および増税は進みにくくなるとの見方により 3 日間で NY ダウは 367 ドル上昇。

### < 今後の見通し >

- ① 日経平均株価は堅調推移を予想。12 月半ばの閣議決定と見られる第 3 次補正予算、年末にかけてデジタル・ガバメント実行計画改定、観光需要の回復プランなどのスガノミクス関連の動きが本格化することから、年末にかけて株価の一段高を想定。
- ② 米国株式は堅調な展開を予想。米大統領選は大接戦で結果判明には時間がかかるが、ねじれ議会の継続から IT 大手の規制強化や薬価引き下げなどの米民主党政策リスクの後退から、株式市場は堅調地合いの展開を見込む。

(今月の予想レンジ) 日経平均株価 23,000 ~ 25,000 円 NY ダウ 27,000 ~ 30,000 ドル

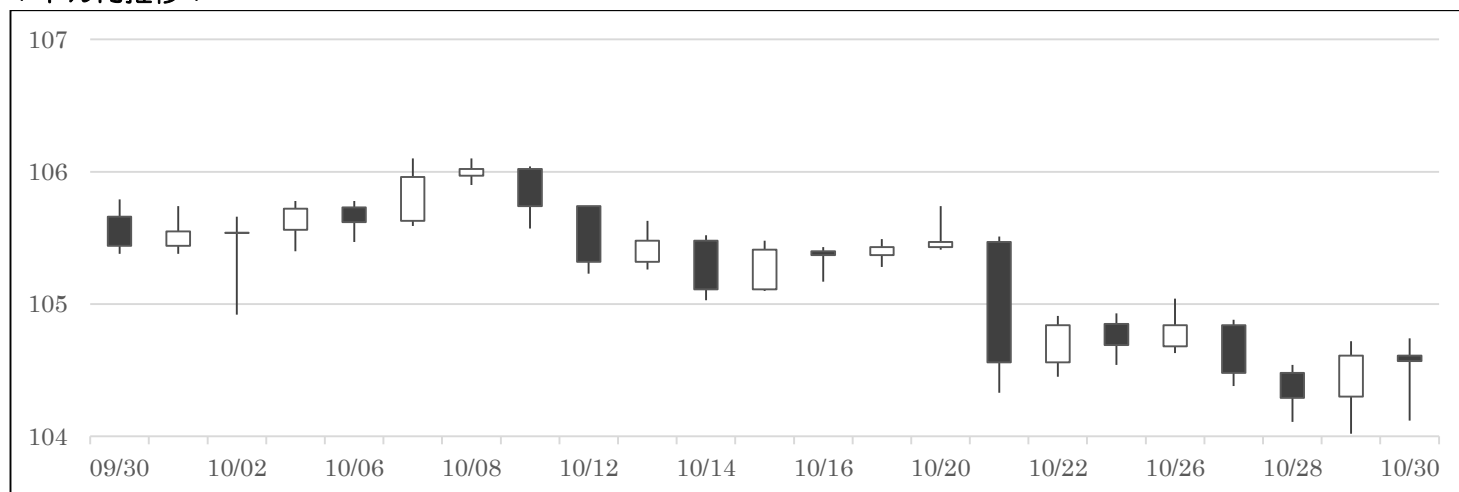
### 3. 外国為替 < 主要通貨対円 前月騰落率 >



### < 主要通貨対円 月末気配レート >

| USD    | EUR    | GBP    | AUD     | CAD   | NZD      | NOK   | BRL   | INR    | MXN    | RUB    | ZAR   | TRY   |
|--------|--------|--------|---------|-------|----------|-------|-------|--------|--------|--------|-------|-------|
| アメリカ   | EU     | イギリス   | オーストラリア | カナダ   | ニュージーランド | ノルウェー | ブラジル  | インド    | メキシコ   | ロシア    | 南アフリカ | トルコ   |
| 104.57 | 121.78 | 135.03 | 73.43   | 78.49 | 69.15    | 10.96 | 18.21 | 1.4023 | 4.9318 | 1.3158 | 6.37  | 12.52 |

### < ドル円推移 >



(出所) : QUICK のデータを基に静銀ティーム証券が作成

### < 先月の回顧 >

- ① 米ドル円相場は小幅に円高ドル安（騰落率 ▲0.83%、月末気配 1ドル 104円 57銭）。米大統領選への警戒感および新型コロナウイルス感染再拡大から安全資産としての円需要の高まりから、29日には1ドル 104.02円まで円高ドル安が進行したが、月間の値幅は 2.08円（104.02～106.10円）と狭いレンジで推移。
- ② 円は対ドルでは小幅推移だが、他の主要通貨に対してはメキシコペソ・南アフリカザールを除き円高で推移（上記グラフ<主要通貨対円 前月騰落率>参照）。トルコはインフレ率が高止まるなか中央銀行の利上げ見送りからトルコリラは前月比▲8.28%急落。ブラジルは欧米での新型コロナ再拡大で株式市場が下落する中で、リアルは連れ安となり前月比▲3.04%下落。一方、メキシコは健全な財政運営に加え、メキシコを敵対視するトランプ大統領の選挙劣勢報道からメキシコペソは前月比+3.42%上昇。

### < 今後の見通し >

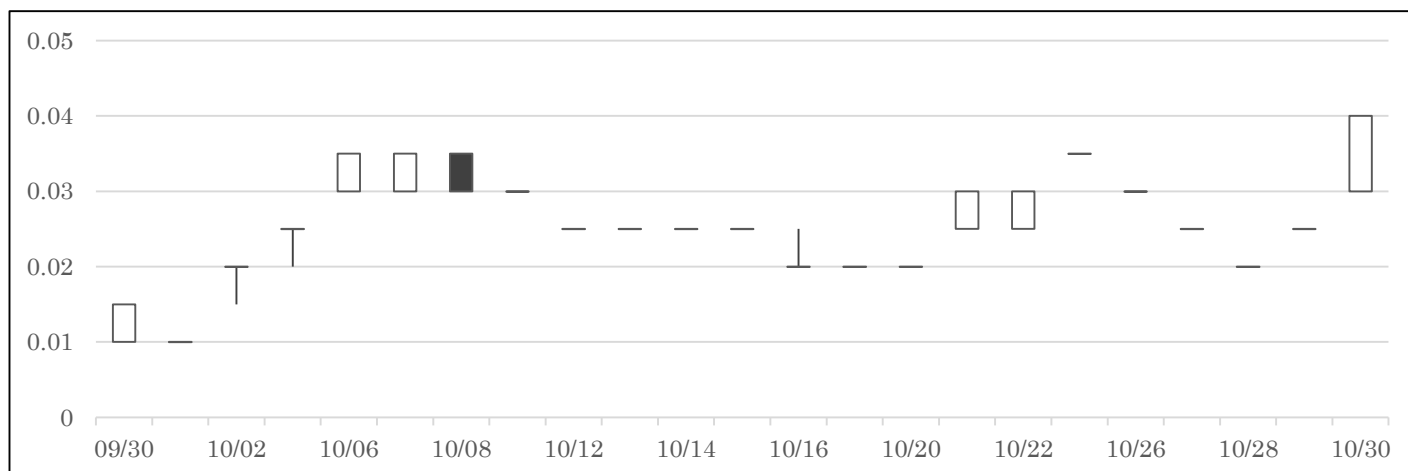
- ① 米ドル円相場は横ばい圏推移を予想。米大統領選挙に絡み一時的な乱高下はあっても、FRBの大規模金融緩和の長期化を受け、日米金利差の変化は見込みづらいことから、方向感の出ないレンジ相場を想定。
- ② ブラジルリアルは緩やかな上昇を予想。財政赤字への懸念および政権への不信感などから上値は重いのが、中国の景況感および商品市況の改善などが下支え、リアルは緩やかな回復基調を想定。

（今月の予想レンジ） 米ドル円 102 ～ 106円 ブラジルリアル円 18 ～ 20円

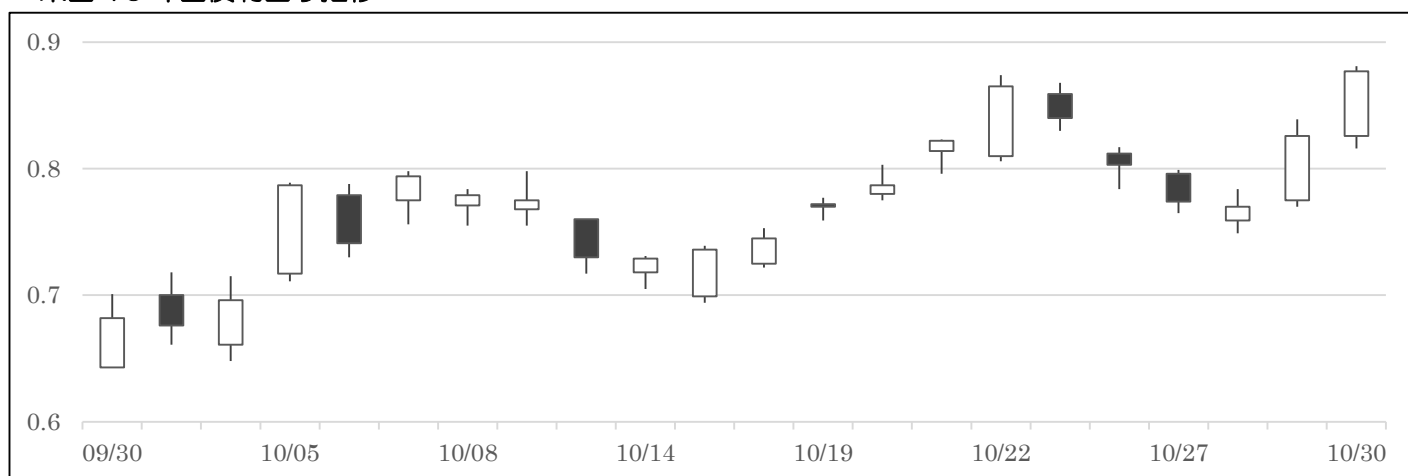
#### 4. 債券 < 10年国債利回り 前月騰落幅 >

|          | 日本    | アメリカ  | ドイツ    | イギリス  | インド    | ブラジル  | メキシコ  |
|----------|-------|-------|--------|-------|--------|-------|-------|
| 10年国債利回り | 0.04  | 0.877 | -0.628 | 0.26  | 5.885  | 7.446 | 5.963 |
| 前月騰落幅    | 0.025 | 0.195 | -0.107 | 0.031 | -0.129 | 0.252 | 0.194 |

#### < 日本 10年国債利回り推移 >



#### < 米国 10年国債利回り推移 >



(出所)：QUICK のデータを基に静銀ティーム証券が作成

#### < 先月の回顧 >

- ① 日本 10年国債利回りは、前月比+0.025%上昇（月末値 0.04%）。債券利回りは米追加経済対策への期待による金利上昇要因と新型コロナウイルス感染再拡大懸念による金利低下要因からもみ合いが続き、小動きに推移。
- ② 米国 10年国債利回りは、前月比+0.195%上昇（月末値 0.877%）。追加経済対策協議は難航したが、大統領選後には財政支出拡大による国債増発は確実との見方から、債券利回りは上昇。

#### < 今後の見通し >

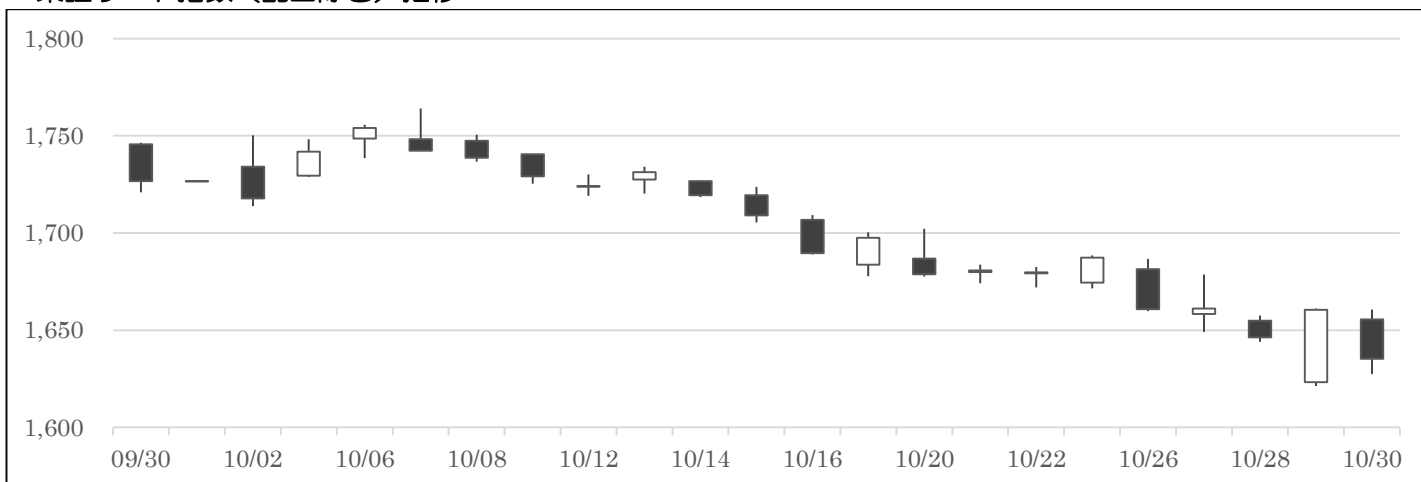
- ① 日本 10年国債利回りは、横ばい圏推移を予想。10月の日銀展望レポートでは、実質 GDP（国内総生産）の今年度見通しを前回 7月から下方修正するなど、金融緩和政策の継続を見込む。
- ② 米国 10年国債利回りは、レンジ内推移を予想。経済活動の再開および財政拡大により金利には上昇圧力がかかりレンジ水準は切り上がるが、FRB の大規模な金融緩和に加え、コロナ禍により経済回復は業種・会社によるまだら模様となることから、長期金利は極めて緩やかな上昇を想定。

(今月の予想レンジ) 日本 10年国債利回り 0.00 ~ 0.06 % 米国 10年国債利回り 0.60 ~ 1.00 %

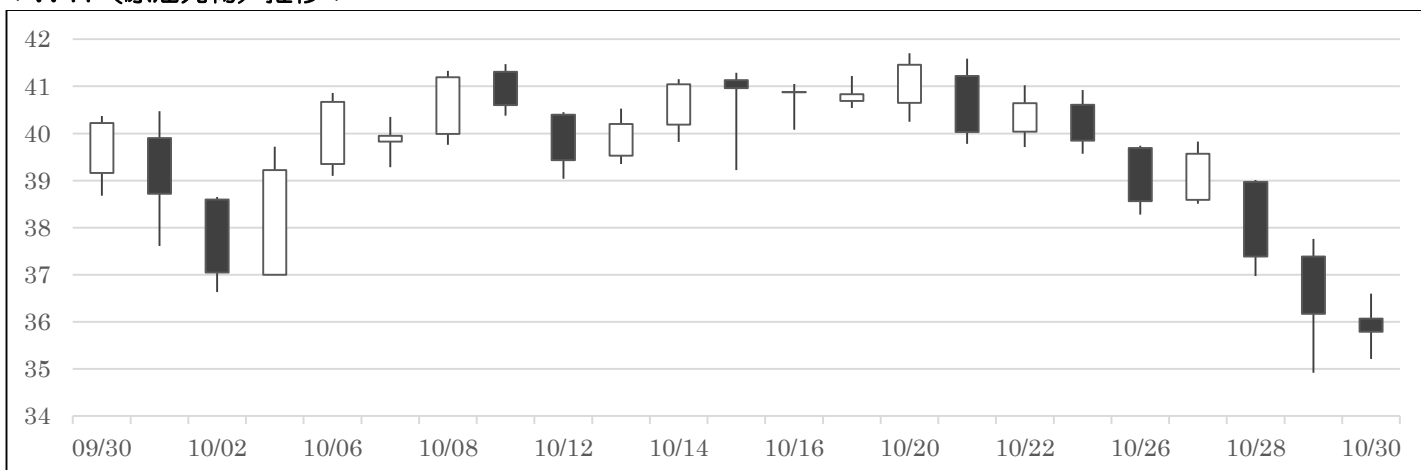
## 5. その他「リート、商品」〈月末気配値または終値及び前月騰落率〉

|          | リート（配当除き） |             |             | 商品（米ドル建）  |            |
|----------|-----------|-------------|-------------|-----------|------------|
|          | 東証リート指数   | S&P 米国リート指数 | S&P 豪州リート指数 | 原油 WTI 先物 | 金 COMEX 先物 |
| 指数（配当除き） | 1,635.35  | 270.13      | 135.34      | 35.79     | 1,879.9    |
| 前月騰落率    | -5.29%    | -2.74%      | -0.41%      | -11.01%   | -0.82%     |

### 〈東証リート指数（配当除き）推移〉



### 〈WTI（原油先物）推移〉



（出所）：QUICK のデータを基に静銀ティーム証券が作成

### 〈先月の回顧〉

① Jリート（日本の不動産投資信託）市場の東証リート指数は、前月比▲20ポイント下落（騰落率▲5.29%、月末終値 1,635 ポイント）。オフィス賃貸料の下落および空室率の上昇が嫌気されリート指数は下落、下旬の新型コロナ感染拡大に伴う欧州主要国の行動制限強化による欧米株安から下げ幅を拡大。

② WTI（原油先物）は、前月末比 4.43 ドル低下（騰落率▲11.01%、月末終値 35.79 ドル）。米経済指標が良好である一方、停戦合意に伴いリビアの原油生産再開が意識されたことから 1 バレル 40 ドル台前半を中心に一進一退で推移したが、欧米の新型コロナ感染再拡大および米国の原油在庫の増加を背景に、30 ドル台半ばまで弱含み。

### 〈今後の見通し〉

① 東証リート指数は、底堅い推移を予想。前月の下落要因となった欧米株式市場が急回復していることから、リート指数の上昇を見込むが、新型コロナ感染再拡大の影響長期化および不動産市場への懸念から上値は重い展開を想定。

② WTI（原油先物）は横ばい推移を予想。欧米の新型コロナ感染再拡大は原油価格の押し下げに作用するが、中国の景況感および商品市況の改善などが下支え、当面は 1 バレル 30 ドル台を中心と動きを想定。

（今月の予想レンジ） J リート 1,650 ～ 1,750 ポイント WTI 35 ～ 45 ドル

## 6. 2020年11月のスケジュール

| 日本  |                | 米国  |                | その他 |                  |
|-----|----------------|-----|----------------|-----|------------------|
| 4日  | 日銀金融政策決定会合要旨   | 2日  | 10月ISM製造業景況指数  | 3日  | 豪州準備銀行政策金利発表     |
| 12日 | 9月機械受注         | 6日  | 雇用統計           | 12日 | 英国9月月次GDP        |
| 16日 | 7-9期四半期実質国内総生産 | 12日 | 10月消費者物価指数     | 13日 | 欧州7-9月期4半期域内GDP  |
| 18日 | 10月貿易統計        | 17日 | 10月小売売上高       | 18日 | 欧州10月消費者物価指数     |
| 20日 | 10月全国消費者物価指数   | 25日 | 10月個人消費支出      | 24日 | ドイツ7-9月期国内総生産    |
| 30日 | 10月鉱工業生産速報値    |     | 10月新築住宅販売件数    | 30日 | インド7-9月期四半期国内総生産 |
|     |                |     | 米連邦公開市場委員会議事要旨 |     |                  |

(出所)：各種報道機関等の情報を基に静銀ティーエム証券が作成

## 7. セミナー開催の中止について

「新型コロナウイルス」の感染防止のため、お客さまの健康と安全を最優先に考慮し、当面の間セミナーを中止させていただいております。何卒ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

## 8. 事業所案内

| 支店名    | 住 所  | 電話番号         | 支店名           | 住 所  | 電話番号         |
|--------|--|--------------|---------------|--|--------------|
| 本 社    | 〒420-0853<br>静岡市葵区追手町1番13号<br>(アゴラ静岡4F)        | 0120-23-1184 | 富士支店          | 〒417-0055<br>富士市永田町1丁目70番地<br>(静岡銀行富士中央支店2F)   | 0545-51-2211 |
| 本店営業部  | 〒420-0853<br>静岡市葵区追手町1番13号<br>(静岡銀行呉服町支店2F)    | 054-255-7511 | 浜松支店          | 〒430-0944<br>浜松市中区田町322番地の7<br>(アゴラ浜松2F)       | 053-458-7700 |
| 静岡駅南支店 | 〒422-8067<br>静岡市駿河区南町11番1号<br>(静銀・中京銀静岡駅南ビル2F) | 054-282-5700 | 掛川支店          | 〒436-0056<br>掛川市中央1丁目22番地の10<br>(静岡銀行掛川支店2F)   | 0537-22-0080 |
| 清水支店   | 〒424-0812<br>静岡市清水区小芝町2番1号<br>(静岡銀行清水中央支店2F)   | 054-367-2000 | 磐田支店          | 〒438-0073<br>磐田市二之宮東1番地1<br>(静岡銀行磐田支店2F)       | 0538-36-1411 |
| 藤枝支店   | 〒426-0034<br>藤枝市駅前1丁目6番4号<br>(静岡銀行藤枝支店2F)      | 054-645-2110 | 浜松西支店         | 〒432-8061<br>浜松市西区入野町9784番地の1<br>(静岡銀行入野支店1F)  | 053-449-5500 |
| 島田支店   | 〒427-0022<br>島田市本通3丁目6番の2<br>(静岡銀行島田支店1F)      | 0547-34-5040 | 浜松北支店         | 〒433-8114<br>浜松市中区葵東1丁目5番2号<br>(静岡銀行葵町支店2F)    | 053-420-1851 |
| 沼津支店   | 〒410-0055<br>沼津市高島本町1番地の1<br>(静岡銀行沼津駅北支店2F)    | 055-921-1811 | 浜北中央支店        | 〒434-0038<br>浜松市浜北区貴布祢318番地の1<br>(静岡銀行浜北支店2F)  | 053-586-7811 |
| 熱海支店   | 〒413-0013<br>熱海市銀座町14番8号<br>(静岡銀行熱海支店3F)       | 0557-83-5081 | 横浜支店          | 〒220-0011<br>横浜市西区高島2丁目19番12号<br>(スカイビル22階)    | 045-548-4888 |
| 三島支店   | 〒411-0838<br>三島市中田町10番29号<br>(静岡銀行三島支店2F)      | 055-972-9100 | 横浜支店<br>藤沢営業所 | 〒251-0052<br>藤沢市藤沢東横須賀556番地の76<br>(静岡銀行藤沢支店2F) | 0466-22-6781 |

【作成】静銀ティーエム証券(株) 商品部

佐野 寿宏 (公益社団法人日本証券アナリスト協会 認定アナリスト・日本FP協会認定CFP/1級FP技能士)

## 本資料に関してご留意頂きたい事項

- 本資料は、投資環境等に関する情報提供のために静銀ティーエム証券が作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。投資勧誘に使用することを想定して作成したものではありません。
- 本資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 本資料は信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性等を保証するものではありません。
- 各ページのグラフ・データ等は、過去の実績・状況であり、また、見通し不確実な分析は作成時点での見解を示したものです。したがって、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。また税金・手数料等は考慮しておりません。
- 本資料に示す意見等は、特に断りのない限り本資料作成日現在の静銀ティーエム証券商品部の見解です。また、静銀ティーエム証券が取り扱う商品における投資判断がこれらの見解に基づくものとは限りません。

### ● 投資信託にかかるご注意

#### ◆ お客様にご負担いただく費用

直接ご負担いただく費用 ・ 申込手数料 上限 3.85% (税込) ・ 信託財産留保額 上限 0.5%

間接的にご負担いただく費用 ・ 信託報酬 上限 2.42% (税込) ・ その他の費用 監査報酬、売買委託手数料等

※「その他の費用」につきましては、運用状況等により変動するものであり、事前に料率・上限額等を表示できません。

また、費用等の合計額につきましても、申込金額や保有期間等に応じて異なりますので表示できません。

※上記の費用の料率につきましては、当社が販売する投資信託のうち、それぞれの費用における最高の料率を記載しております。

※外貨建て外国投資信託の売買、償還等にあたり、円貨と外貨を交換する際には、当社が決定した適用為替によるものとします。

#### ◆ 投資信託のリスクについて

投資信託は、主に国内外の株式や債券、REIT、その他の有価証券等を投資対象としますので、組入有価証券等の価格の下落（価格変動リスク）や、組入有価証券等の発行会社の倒産や財務状況の悪化（信用リスク）、また外貨建資産に投資する場合には為替の変動（為替リスク）等の影響により基準価額が下落し、損失を被ることがあります。したがって、投資元本が保証されているものではなく、これを割り込むことがあります。ファンドによっては、換金できない期間がある場合や、1日あたりの換金額が制限される場合があります。

詳細は各ファンドの契約締結前交付書面（投資信託説明書（交付目論見書）および補完書面）をご確認ください。

### ● 上場有価証券等にかかるご注意

#### ◆ お客様にご負担いただく費用

上場有価証券等の売買にあたっては以下の手数料をいただきます。

- ・ 日本株式 約定代金に対して税込み最大 1.21% (最低料金 2,750 円)
- ・ 新株予約権付社債 約定代金に対して税込み最大 1.21% (最低料金 2,750 円)
- ・ 外国株式 約定代金に対して税込み最大 1.1%

#### ◆ 上場有価証券等のリスクについて

株式相場、金利水準、為替相場等の変動等によって上場有価証券等の価格が変動し、損失が生じるおそれがあります。上場有価証券等の発行者等の業務や財産の状況の変化によって上場有価証券等の価格が変動し、損失が生じるおそれがあります。

上場有価証券等のお取引の際は、あらかじめ上場有価証券等書面をよくお読みください。

### ● 円貨建て・外貨建て債券にかかるご注意

#### ◆ お客様にご負担いただく費用

債券を募集・売出し等により、または当社との相対取引により購入する場合は、購入対価のみをお支払いいただきます。

外貨建て債券の売買、償還等にあたり円貨と外貨を交換する際には、当社が決定した為替レートによるものとします。

#### ◆ 債券のリスクについて

債券の市場価格は、基本的に市場の金利水準の変化に対応して変動します。したがって売却の場合は売却損が生じるおそれがあります。

外貨建て債券は為替相場の状況によっては為替差損が生じるおそれがあります。債券の発行者等の業務や財産の状況の変化によって債券の価格が変動し、売却損が生じるおそれがあります。

上記は、債券のすべてのリスクを表記したものではありませんので、お取引の際は、あらかじめ契約締結前交付書面をよくお読みください。

# SHIZUGIN TM SECURITIES



**静岡ディーエム証券株式会社**

静岡市追手町1番13号(アゴラ静岡4階) 〒420-0853

TEL.(054)254-6111 FAX.(054)205-1925

URL <http://www.shizuginm.co.jp/>